

令和3年度

県政世論調査報告書

山口県

<目次>

I. 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査項目	1
3. 調査設計	1
4. 回収結果	1
5. 報告書の見方	1
6. 標本抽出方法	2
II. 調査結果	4
1. 県民の生活実感	4
1-1. 暮らし向きの変化	4
1-2. 暮らしの満足度	5
1-3. 今後の生活の見通し	6
2. 政治や経済への関心	7
2-1. 国の政治や経済への関心	7
2-2. 県の政治や経済への関心	8
2-3. 市町の政治や経済への関心	8
3. 県が行う広報の認知等	9
3-1. 県の仕事の認知媒体	9
3-2. 「ふれあい山口」の閲読状況	10
3-3. 「ふれあい山口」の内容に対する評価	11
3-4. 各テレビ番組・各ラジオ番組の視聴（聴取）状況及び印象	13
3-5. 県の広報展開の認知度	17
4. 県の取組に対する実感	18
4-1. 山口県の住みよさ	18
4-2. 今後の山口県での居留意向	18
4-3. 県の取組に対する実感	19
5. 新型コロナウイルス感染症対策について	23
5-1. 「新しい生活様式」や「5つの場面」の認知状況	23
5-2. 新型コロナウイルス感染症対策として実行している取組	24
5-3. 新型コロナ対策取組宣言店の情報紹介の認知状況	25
5-4. 接触確認アプリ「COCOA」の認知状況	25

6. 山口県救急安心センター事業（救急医療電話相談「#7119」）の利用について	26
6-1. 救急医療電話相談「#7119」の利用状況	26
6-2. 救急医療電話相談「#7119」の認知状況	26
6-3. 救急医療電話相談「#7119」の認知媒体	27
7. デジタル化について	28
7-1. デジタル技術の活用が進んでいると思う分野	28
7-2. 申請・届出等の行政手続のオンライン利用状況	29
7-3. 県でデジタル化が進むために必要な取組	29
8. 県民活動について	30
8-1. 県民活動の参加状況	30
8-2. 今後の県民活動への参加意向	30
8-3. 県民活動を行いたい分野	31
8-4. 県民活動を行いたくない理由	32
9. 犯罪被害者等支援について	33
9-1. 犯罪被害に遭った場合の相談相手	33
9-2. 「二次的被害」の認知状況	34
9-3. 「犯罪被害者等基本法」や「山口県犯罪被害者等支援条例」の認知状況	34
10. 消費生活に関することについて	35
10-1. 被害を受けた時の相談相手	35
11. 関心がある人権問題について	36
11-1. 関心がある人権問題	36
11-2. 人権問題に関する知識や情報の入手媒体	37
11-3. 「山口県人権推進指針」の認知状況	38
11-4. 「山口県人権推進指針」の認知媒体	39
12. 環境について	40
12-1. 「環境」に関する問題や取組の認知度	40
12-2. 「環境問題」に関して、利用している情報源	41
12-3. 「環境問題」に関して、信頼できると思う情報源	41
13. 食の安心・安全について	42
13-1. 食品に対する不安	42

1 4．生物多様性について	43
1 4－1．「生物多様性」の認知状況	43
1 4－2．生物多様性を守るために必要な取組	44
1 5．拉致問題について	45
1 5－1．「拉致問題」についての関心	45
1 5－2．「拉致問題」の解決のために必要な取組	45
1 5－3．「拉致問題」の解決に向けての今後の協力	46
1 6．食育について	47
1 6－1．「食育」についての関心	47
1 6－2．主食・主菜・副菜を揃えて食べる頻度	47
1 6－3．適正体重の維持や減塩等に気を付けた食生活の実践	48
1 6－4．家族と一緒に食事をする頻度	49
1 6－5．食べ方への関心	50
1 6－6．地域や所属コミュニティでの食事会への参加希望	51
1 6－7．地域や所属コミュニティでの食事会への参加経験	51
1 6－8．地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、食べ方・作法の継承	52
1 6－9．地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、食べ方・作法の次世代への継承	52
1 7．山口県健康エキスパート薬剤師の認知度等について	53
1 7－1．山口県健康エキスパート薬剤師の認知状況	53
1 7－2．山口県健康エキスパート薬剤師に希望する相談手段・場所	53
1 7－3．山口県健康エキスパート薬剤師相談に希望する対応	54
1 8．多文化共生について	55
1 8－1．多文化共生の認知度	55
1 8－2．多文化共生の推進	55
1 8－3．日常生活で外国人と関わることについて	56
1 8－4．県内在住の外国人へ期待すること	56
1 8－5．多文化共生を推進していくために必要なこと	57
1 8－6．外国人住民とのコミュニケーションを行っていくために必要なこと	57
1 9．運動・スポーツの実施状況について	58
1 9－1．運動・スポーツの実施頻度	58
1 9－2．どのような運動・スポーツを行ったか	59
1 9－3．運動・スポーツを行わなかった理由	60

20. 地産・地消の推進について.....	61
20-1. 「地産・地消」の認知状況.....	61
21. 「やまぐち森林づくり県民税」について.....	62
21-1. 「やまぐち森林づくり県民税」の認知状況.....	62
21-2. 「やまぐち森林づくり県民税」で行っている事業の内容.....	63
22. コミュニティ・スクールについて.....	64
22-1. コミュニティ・スクールの認知状況.....	64
22-2. コミュニティ・スクールについて知っていること.....	64
Ⅲ. 資料.....	66
使用した調査票.....	66